作者氏名： 渡辺英治 (1)　＆　Lana Sinapayen (2)

作者所属： (1) 自然科学研究機構 基礎生物学研究所　(2) Sony Computer Science Laboratories

連絡先（渡辺英治）： eijwat@gmail.com

作品のタイトル：モーニングモンスター錯視（Monstre Matin Illusion）

ファイル構成：錯視のプレゼンテーションファイル１つ（Monstre\_Matin\_Illusion.pptx）、解説１つ（Readme.docs）、ＧＩＦアニメーション６つ。錯視のプレゼンテーションをパワーポイントファイルとしてご用意しました。まずはこのファイルだけをご覧いただければ、作品の解説も含めてすべての錯視をご覧いただけます。パワーポイントファイルに掲載した錯視は、ＧＩＦアニメーションとしてもご用意しました。

作品の解説： 色のアフターエフェクト（残効）は、同じ色を見続けていて、突然色が消えたときに反対色が見える現象です。この現象を、グレア錯視を使って試してみました。グレア錯視は対象領域の周辺部位に輝度グラディエーションを配置することによって、中央部が明るく輝いて見える現象です。明るく輝いているので、強いアフターエフェクトを期待しました。結果としては、グレア錯視のアフターエフェクトは、グレア錯視を構成している周辺部位の色になりました。イメージのアフターエフェクトとしては、元画像と同じ色にみえる残像現象もありますが、それともすこし違うようです。その生成メカニズムはまったく分かりませんが、アフターエフェクトやグレア錯視を研究するときに有益な知見をもたらすかもしれません。